福岡大学附属大濠高等学校同窓会会報

大濠人

2025年6月2日発行 第59号
（通算63号）

2025 vol.59

発行人 河邉 哲司

福岡大学附属大濠高等学校

第72回 大同窓会

全国の大濠人に来てほしいから夏開催

帰省したなら大同窓会へ行こう!

大濠夏フェス 2025



なんと 松尾 興 先生のリサイタル決定!

2025年8月9日(土)

〈受付開始〉17:00 〈開　演〉18:00

会 場	グランドハイアット福岡 福岡市博多区住吉1-2-82（キャナルシティ内）
主 催	福岡大学附属大濠高等学校同窓会
主 幹	第42回（平成7年）卒
お問合せ	大濠高校同窓会事務局 （TEL：092-714-1681）

大濠高校同窓会公式LINE
同窓会の各種イベント情報を発信しています

LINE

お申込みとチケット購入
QRコードから第72回大同窓会お申込みと購入が可能です

大濠大同窓会

会長あいさつ



若き卒業生の活躍に期待

第10代会長 河邉 哲司(21回卒)

同窓会会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃より同窓会活動に多大なご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年、新会長を拝命して以降、全国の支部の総会や懇親会へ参加させていただき、会員の皆様と親睦を深める中で、母校や同窓会のさらなる発展に期待する声の多さに今更ながら職責の重さを実感しています。

会話で話題に上るのは、在校生・卒業生の最近の活躍の数々。体育部・文化部を問わず、その奮闘には目を見張るものがあります。また、全国大会に出場した団体競技の中でスター選手が生まれ、その動向に注目が集まっていることも近年の傾向であり、伝統校としての地位が確立しつつあることを嬉しく思っています。

これら後輩の活躍を弾みに母校の知名度が上がり、会員同士の連帯が増し、同窓会が活性化するきっかけとなればこれにまさる喜びはありません。

物怖じせずに立ち向かっていく在校生・卒業生の勢いと同様に、母校がより存在感を示し、「大濠人」である誇りを皆で分かち合えるよう、私も各位のお知恵を頂戴しながら魅力ある組織づくりに努めていきたいと決意を新たにしているところです。

将来を担う世代との架け橋となるべく尽力して参る所存ですので、今後ともお力添えを賜りますよう、なにとぞよろしくお願い致します。

CONTENTS

P２．会長あいさつ
P３．校長先生あいさつ
P３．硬式野球部の活躍
P４．ウインターカップ報告
P４．玉竜旗報告
P４．第71回大同窓会報告
P５．第72回大同窓会告知
P５．広報委員会からのお知らせ
P６．支部だより/部活動OB・OG会だより
P７．募金趣意書・寄付者ご芳名
P８．部活動



校長就任初年度を終えて



第10代校長
田中 慎吾
（29回卒）

春のやわらかな陽ざしとともに、新たな年度の始まりを迎えました。昨年4月に本校校長に就任してからというもの、あっという間の一年でございました。この間、多くの方々に支えていただきながら、生徒たちとともに学校生活を送ることができたことに、心より感謝申し上げます。本校は長い歴史と伝統を持つ学び舎であり、多くの卒業生の皆様が社会の第一線でご活躍されていることに、日々、誇りと責任を感じております。在校生たちも、先輩方の築かれた精神を受け継ぎながら、それぞれの夢に向かって真摯に学び、活動に取り組んでおります。

中でも昨年度は、剣道部およびバスケットボール部が全国大会で優勝するという快挙を成し遂げ、大きな感動と誇りをもたらしてくれました。生徒たちの努力と、それを支えてくださった保護者の皆様、そして同窓生のご支援の賜物であると、深く感謝しております。教育現場は日々変化し続けておりますが、本校が大切にしてきた「人を育てる」という本質的な使命は、これからも変わることはありません。私自身も、生徒たちの可能性を信じ、一人ひとりの成長を支える教育に全力で取り組んでまいります。今後とも、同窓生の皆様からの温かいご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

おめでとう！ドラフト1位指名 北海道日本ハムファイターズ入団へ 柴田獅子（しばたれお）君（72回卒）

2024年のプロ野球ドラフト会議（10月24日）で、柴田獅子投手が北海道日本ハムファイターズから1位指名を受けました。最速149キロの速球と高校通算19本塁打を誇る二刀流の逸材として注目されていた柴田投手は、11月13日同球団と契約金1億円、年俸880万円で仮契約を締結。球団は彼の可能性を最大限に引き出すため、投手・野手のどちらに専念するかを決めず、まずは能力を測る方針を示しました。12月8日には新入団会見が行われ、柴田選手の背番号は「31」に決定。この時柴田選手が色紙に書いた言葉は「身体強化」。「まずは基礎体力をしっかりつけ、プロの舞台で自分の強みを発揮できるようにしたい」と語っています。

柴田獅子選手のプロ野球人生がスタートしました。彼が日本ハムの未来を担うスター選手へと成長する今後の活躍に大注目です！





プロフィール
身長 187cm 体重 87kg
背番号 31 投打 右投左打
最高球速 149 km/h
変化球 スライダー・カーブ・フォーク

解説
最速149km/hが武器の本格派右腕。
空振りが奪えるストレートが武器。
変化球はスライダー、カーブ、フォークが持ち球。打者としても高い能力を見せ、二刀流の可能性も。名前の獅子（れお）は西武ファンの祖父から名付けられた。

福岡大学附属高校同士の熱戦！ 福大大濠 VS 福大若葉

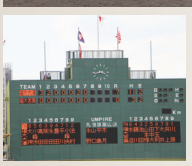
第106回全国高校野球選手権福岡大会の準決勝が7月22日、北九州市民球場で行われました。福大大濠は、同じく福大の附属高校である福大若葉と対戦。福大若葉は、創部6年目ながら初の4強へ進出した新進気鋭の注目校です。春の福岡大会を制した春日を破り、勢いに乗る福大若葉との兄弟校対決が実現しました。

試合は序盤から福大大濠が主導権を握り、1回表に3点を先制。その後も着実に得点を重ね、最終的に7－0のスコアで福大若葉を下し、決勝進出を決めました。特に福大大濠の投手陣は盤石の守りを見せ、福大若葉の打線を封じ込めました。

この試合は、両校の生徒や関係者がスタンドから熱烈な声援を送り、まさに一球一打に魂を込めた戦いとなりました。この兄弟校対決は、福岡高校野球史に新たな1ページを刻む熱戦となりました。









第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会 ウインターカップ2024 優勝おめでとう！



2024年12月23日～29日に開催された「SoftBankウインターカップ2024 令和6年度 第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会」で大濠高校バスケットボール部（通称：トロージャンズ）が決勝で鳥取城北高校を77対57で破り、3年ぶり4回目の優勝を果たしました。これで大濠高校はU18日清食品トップリーグと併せて高校2冠を達成しました。2回戦から計5試合を勝ち抜いた今大会は、まさに王者に相応しい戦いぶりだった。初戦は日本航空高校（前年のインターハイ優勝校、山梨県）との戦いを強いられましたが、88－64の快勝。続く前橋育英高校（群馬県）戦では89対41の大差で勝利。八王子高校（東京都）との準々決勝は79対67。今年のインターハイ王者と激突した準決勝でも、東山高校（京都府）を84－58で一蹴した。そして決勝にも勝利し、見事優勝の栄冠を勝ち取りました。おめでとうございます！

なお今大会では、渡邉伶音選手（3年）、湧川裕斗選手（3年）、高田将吾選手（3年）の3名が大会ベストファイブに選出されました。







■ウインターカップ 2024 勝ち上がりスコア表

決勝（12/29）	77	18−17 26−17 21− 9 12−14	57	鳥取城北（鳥取県）
準決勝（12/28）	84	15−13 31−16 21− 9 17−20	58	東山（京都府）
準々決勝（12/27）	79	30−19 21− 8 17−21 11−19	67	八王子（東京都）
3回戦（12/26）	89	26− 7 20− 6 18−17 25−11	41	前橋育英（群馬県）
2回戦（12/25）	88	20−16 33−15 11−15 24−18	64	日本航空（山梨県）

写真は2月13日（木）に開催された優勝祝賀会のものです

令和6年度玉竜旗2024 優勝おめでとう！祝賀会開催



2024年7月25日～29日に福岡市総合体育館（照葉積水アリーナ）で行われた「令和6年度玉竜旗高校剣道大会」において、剣道部（男子）が11年ぶり8回目の優勝を見事に飾りました。その偉業を称え、9月21日㈯にホテルニューオータニ博多で優勝祝賀会が開催され、ご来賓、多くの学校関係者や剣道部ＯＢ（剣真会）、選手の父兄の皆様が集まりました。

剣道部のこれまでの軌跡（映像）の後、監督、コーチ、選手の入場となりました。選手たちは来場者からの満場の拍手を浴びながら、やや緊張した面持ちで順番にステージに上がりました。降壇し、ステージ脇に待機すると、開会となりました。

ステージ上の選手たちは非常に凛々しく、頼もしく見え、卒業生としても大変誇らしく、この会に参加できることは嬉しい限りでした。

祝賀会の最後は校歌、エール、同窓会浅田専務理事の万歳三唱でお開きとなりました。

この栄光の瞬間を再び願い、大濠高校剣道部のさらなるご活躍を期待します。











感謝 第71回大同窓会 当番回代表御礼あいさつ











昨年度の大同窓会の実行委員長を仰せ仕りました三戸浩司と申します。昨年は5月25日㈯に第71回目となる大同窓会が行われました。テーマは『次世代に繋げよう大濠の輪』と称し、私達41回卒（平成6年卒）が当番回となり、当日は300名を超える同窓生の皆様にお集まり頂き、盛大に開催させて頂きました。各所にて、ご協力を頂きました同窓生の皆様、この場をお借りして感謝申し上げます。

大濠高校で出会えた、ご縁・・それが71年の長きに亘り、続いていることに感謝し、そしてこれから先の未来へ続くことを祈って、その想いを込めた今回のテーマ通り、昨年度の卒業生を始め、多くの若い次世代の同窓生の皆様にご参加頂けたことに感謝申し上げます。

そして、今回の大同窓会でも、同窓生皆様で会場一杯の大きな円陣を組んでの大好きな校歌を熱唱できて、次世代の同窓会に熱い大濠魂を繋いでいけたと思っています。

今回の大同窓会で、笑顔で楽しまれている同窓生の皆様にお会いできたこと、嬉しく思います。ありがとうございました!!

71回大同窓会　実行委員長　三戸　浩司（41回卒）

福岡大学附属大濠高等学校

第72回 大同窓会

全国の大濠人に来てほしいから夏開催
帰省したなら大同窓会へ行こう!

大濠夏フェス2025



第72回
大同窓会実行委員長
42期生徒会長
三苫 壮

今年、全卒業生が集う大同窓会の当番回実行委員会委員長というお役目を拝命しております42回卒の三苫 壮（みとま そう）です。
本年はこちらのチラシにあるように、8月9日にグランドハイアット博多キャナルシティにて昨年大濠高校をご勇退された音楽講師の松尾興先生のリサイタルを軸に『大濠夏フェス2025』と題して大同窓会企画を準備しております。
全国の大濠人に集まって欲しいという思いから夏に開催することにしました。身近に大濠高校卒業生の方がいらっしゃいましたらぜひご案内していただき、ご参集くださいますようお願い申し上げます。（前売チケットはキャッシュレスで同窓会ホームページより購入可能です。）
また、実行委員会では大同窓会告知のため毎年西日本新聞に名刺広告の掲載も行っております。名刺広告のご協賛にてご協力いただける卒業生の方がいらっしゃいましたら、ぜひともお力をお貸しくださいましたら幸いです。重ねてよろしくお願い申し上げます。当日は皆さまにお会いできることを楽しみにしております。

2025年8月9日(土) 〈受付開始〉17:00 〈開　演〉18:00

会場 グランドハイアット福岡
福岡市博多区住吉1-2-82（キャナルシティ内）

会費

区　分	前売り券	当日券
1～61回卒 ～1996年3月生	8,000円	10,000円
62～70回卒 1996年4月～2005年3月生	5,000円	6,000円
71・72回卒 2005年4月生～	無料招待	

お問合せ 大濠高校同窓会事務局（TEL：092-714-1681）

主催 福岡大学附属大濠高等学校同窓会
主幹 第42回（平成7年）卒

大濠高校同窓会公式LINE
同窓会の各種イベント情報を発信しています

お申込みとチケット購入
QRコードから第72回大同窓会お申込みと購入が可能です

広報委員会からのお知らせ

会報誌「大濠人」に同封の2種類の振込用紙と大同窓会出欠はがきの3点につきまして、今回から内容を変更してお届けしております。これは同封文書の内容表現（※信書にあたるかどうか）により、郵便局のゆうメール便の審査が厳しくなったことによるものです。信書と判定されれば同封出来ません。大変ご不便をお掛けいたしますがご了承ください。

※信書とは「特定の受取人に対し、差出人の意思を表示し、又は事実を通知する文書」。
「特定の人に見てほしい」「この人から返信が欲しい」という内容だと信書に該当します。

2種類の振込用紙

①『母校発展を願って』（A4サイズ）について
・同窓会費 1～58回卒の方は毎年1,000円の年会費納入をお願いします。複数年まとめてお支払いの場合は3年分（3,000円）、5年分（5,000円）が可能です。また終身会費（20,000円）をお支払いの場合は、その後の年会費納入の必要はありません。59回卒以降の会員様には入会時に終身会費をいただいておりますので、年会費納入の必要はありません。
・大濠翼成会《特別会員》年会費10,000円（毎年） 母校支援のために故安藤文六第5代同窓会長により結成され、母校支援及び年3回の異業種交流等行っています。（任意参加）
・校友会支援基金 母校体育部、文化部支援に利用させていただきます。一口1,000円（複数口可能、希望者のみ）
・名刺広告（名刺広告をされた方）大同窓会開催の際の新開名刺広告代の振込口座で、1枠30,000円です。
・母校創立75周年募金 詳細は本誌をご覧ください。

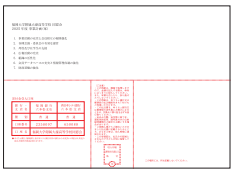
②大同窓会参加登録「事前振込み」の用紙（A5サイズ）について
・詳細は上記ポスター等ご確認ください。前売りは会場準備等の都合上7月31日㈭までにお振込みください。これ以降のお振込みの場合、ご入金の確認が出来ず当日会費を徴収する可能性がありますので振込み控えを必ずご持参ください。

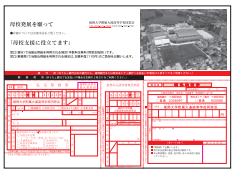
大同窓会出欠はがき
今回より同封不可となりました。











支部だより

関東支部

支部長 勝目 秀登 氏（31回卒）

関東支部では、例年通り10月の第3土曜日の19日に総会を開催しました。今回はスケジュールの都合で、本校からの参加はありませんでしたが、同窓会本部、関西支部、東海支部並びに、姉妹校の若葉高校同窓会の皆様にご参加いただき、総勢約50名の会となりました。

数年前から、関東支部独自のホームページを立ち上げ、SNSでも開催案内を行っていますが、ようやく実を結んできたようで、学生（女性）や若手の申し込みが増えてきました。

今後も各種イベント情報の発信を続けて、関東一円にお住いの同窓生の皆様との交流を深めていきたいと思います。



筑紫支部

支部長 森實 久男 氏（16回卒）



筑紫支部は、春日市、那珂川市、筑紫野市、太宰府市、大野城市の同窓生で構成し、毎年7月に定時総会と懇親会を開催し、会員相互の親睦を深めています。

しかし、令和2年度から5年度まで新型コロナウイルスの影響により総会を書面表決とし、懇親会もやむなく中止をせざるを得ない状況でした。

令和6年は5年ぶりに筑紫野市の大観荘で総会及び懇親会を開催し、来賓の方々や支部会員併せて42人が集いました。

総会では令和5年度活動報告や会計、監査の報告、令和6年度予算及び活動計画等が諮られ、ご承認いただきました。また、懇親会では参加者相互の親睦を深めることができました。



部活動OB・OG会だより

硬式野球部OB会

会長 中野 正英 氏（23回卒）

毎年恒例の「福岡大大濠高校硬式野球部OB会総会並びに懇親会」が、令和6年12月29日、オリエンタルホテル福岡博多ステーションにて開催されました。

84名の出席者の中には、9名のプロ野球関係者もいて、懇親会の中では、朝の情報番組「アサデス」に出演中の山田敏明君（44回卒）の司会で、激励会も兼ねて行われました。

年齢順に森山良二コーチ（ソフトバンク）、坂本裕哉投手（横浜DeNA）、古賀悠斗捕手（西武ライオンズ）、仲田慶介内野手（西武ライオンズ）、星野恒太郎投手（ソフトバンク）、山城航太郎投手（日本ハム）、山下恭吾内野手（ソフトバンク）、藤田悠太郎捕手（ソフトバンク）、柴田獅子投手（日本ハム）の方々です。

母校硬式野球部とともに、応援を宜しくお願い致します。



電気部OB会

会長 河喜多 勝 氏（12回卒）

電気部OBはなかなか集まることが出来ないので、メーリングで近況報告、同窓会情報報告を行っています。

正月には皆さん年賀メールで交流しています。現在メンバーは高齢者が多いのでどうしても健康状況報告が多くなりがちですが、旅行された報告は良いですね。

電気部発足当時は校舎の屋上に大きなアンテナを建てて、外国と交信していました。オーディオグループはアンプを作ってレコードプレーヤーも作り、良い音楽を聴いていました。半導体の研究も進んでいました。

しかし現在はパソコン、スマフォ、インターネットの時代となって、世代を通した会話が難しくなって来ました。

メーリングに若い方も参加して戴き、楽しいおしゃべりをしたいと思います。



関心ある方は事務局まで
14回 小口幸一　oguchiohsa@snd.ne.jp

母校創立75周年記念事業 募金趣意書

同窓会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より同窓会並びに母校の教育振興・発展のために、格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、母校福岡大学附属大濠中学校・高等学校は2023年に創立75周年を迎えました。1948年（昭和23年）、福岡外事専門学校（福岡大学の前身）の附属中学校として開校され、3年後（1951年、昭和26年）、中学1期生が卒業すると同時に福岡商科大学附属大濠高等学校として設立されました。さらに3年後、1954年（昭和29年）3月に高校1期生が卒業され、同年7月に第1回同窓会が開催されました。1956年（昭和31年）3月現在の福岡大学附属大濠高等学校に改称され、そして今日に至る母校の発展には目を見張るものがあり、我々同窓生も誇りをもって大濠人として生きております。これも偏に学校関係者の努力の賜物であり、深く感謝し、御礼申し上げます。

同窓会は学校創立75周年にあたり、今後の更なる発展を期待し、500万円の寄付を行いました。同窓会の運営費は決して潤沢ではございませんが、母校発展に寄与することが同窓会の目的の一つであります。

つきましては誠に恐縮ではございますが、今後の母校及び同窓会の発展のため同窓生の皆様に本寄付事業へのご芳志をお願いする次第でございます。

なお、ご寄付いただきました方々へは些少ですが返礼の品物をお送りさせていただきました。ありがとうございました。

記

◎募金目標：五〇〇万円

◎金　額：任意（一口 五,〇〇〇円として何口でも）

◎募金方法：年報「大濠人」同封の振込用紙（「母校発展を願って」）をご利用いただくか、左記銀行口座へお振込みください。振込手数料は会員様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

西日本シティ銀行　六本松支店　普通0650088

福岡銀行　六本松支店　普通2358097

※当募金は優遇税制を利用できません。

昨年1月20日募金開始以来、多くの同窓生の皆様からのご厚志に心より深く感謝申し上げます。

これまでに頂いた募金総額は1554,808円となりましたが、まだ目標額には届いておりません。

出費多端な折、誠に恐縮ではございますが、引き続きご理解ご協力のほど切にお願い申し上げます。

〒810-0044　福岡市中央区六本松1-12-1
福岡大学附属大濠高等学校同窓会事務局
Tel　092-714-1681　Fax　092-406-8301
MAIL　info@ohsa.jp

寄付者ご芳名

令和六年十二月末現在

三十万円

河邉　哲司（二十一回卒）

二十万円

浅田　雅宏（二十回卒）

十五万円

髙木　忠博（十五回卒）

十万円

安部　泰宏（四回卒）
毛利　泰介（十二回卒）
吉田　智孝（十九回卒）

五万円

田中　輝男（八回卒）

三万円

吉岡建太郎

二万円

鬼木　寛二（十五回卒）
矢島　道仁（七十回卒）

一万円

隅田　博（一回卒）
村上　正人（一回卒）
白木　治（四回卒）
山田　忠（六回卒）
中西　靖孝（七回卒）
髙名　俊昭（十一回卒）
花田　進（十一回卒）
藤河　次宏（十一回卒）
小川　恵右（十三回卒）
髙本　文博（十六回卒）
井口　俊之（十七回卒）
城戸　清壽（十八回卒）
髙橋　弘学（十九回卒）
野上　康雄（二十一回卒）
峰松　高史（二十一回卒）
山田　耕二（二十三回卒）
深見　達之（二十四回卒）
梅本　享祐（二十六回卒）
井上　眞輔（二十七回卒）
小笠原嘉宏（三十回卒）
高松　亮誓（三十回卒）
松本寛一郎（四十一回卒）
髙尾優太郎（六十八回卒）
高本　英松（七十一回卒）

五千円

坂本　聖志（三回卒）
鍋山　隆幸（五回卒）
岩見　景造（六回卒）
能海　二紀（六回卒）
塚本　達三（七回卒）
鬼塚　敏満（八回卒）
光安喜四郎（八回卒）
本村　泰之（八回卒）
藤村　和彦（九回卒）
山本　喬（九回卒）
髙島晋一郎（十一回卒）
岡部　孝利（十二回卒）
小松　健（十二回卒）
外尾　英介（十二回卒）
石村　國芳（十三回卒）
森　正文（十四回卒）
豊田　憲生（十五回卒）
井上　彰（十六回卒）
田中　寛（十六回卒）
寺崎　實敏（十六回卒）
井上　澄和（十七回卒）
西嶋　渉（十九回卒）
松本　光正（二十回卒）
甲斐　正紀（二十一回卒）
上村公仁隆（二十三回卒）
小河　深治（二十三回卒）
安川喜代昭（二十三回卒）
井上　博司（二十四回卒）
川添　陽一（二十六回卒）
中川　雅登（二十七回卒）
村山伸一郎（二十七回卒）
熊懐　隆三（三十回卒）
岡　義博（三十一回卒）
能角　成行（三十三回卒）
松本　起宜（三十三回卒）
竹内　一夫（三十七回卒）
羽野　弘敏（三十七回卒）
松田　隆重（三十八回卒）
上野　隆史（四十回卒）
楢崎　正剛（四十回卒）
染谷　陽（四十二回卒）
松尾　佳光（四十九回卒）
藤河　智己（五十回卒）
米原　昭彦（五十回卒）
永島　祐樹（五十四回卒）
木下幹九郎（六十九回卒）
嶋田梨々香（七十回卒）
王丸　惺那（七十一回卒）
森　修一（七十一回卒）
宮﨑　莉緒（七十一回卒）

部活動 — CLUB ACTIVITIES —

2025年3月31日現在

1学期の成績

全国大会結果

体育部

・陸上部　第40回U20日本陸上競技選手権大会
　400m　3年 坂本紗季　第7位入賞
　400mH　3年 坂本紗季　第6位入賞

九州大会結果

体育部

・軟式野球部　第63回九州地区高等学校軟式野球大会　準優勝
・陸上部　第75回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会北九州地区予選会（長崎）
　男子1600mリレー　3年 古賀大地・2年 皆島理人・2年 倉岡匠・3年 鈴木陽太　5位
　女子400m　3年 坂本紗季　優勝
・応援指導部　第31回九州チアリーディング選手権大会
　自由演技競技　DIVISION 1 高等学校の部　準優勝

令和6年度全九州高等学校体育大会

・弓道部　男子個人　3年 古賀啓太　準優勝
　女子個人　2年 相良真緒
・柔道部　男子団体　第3位
　男子団体　100kg級　2年 竹下智哉　準優勝
　100kg超級　3年 森元壮琉　優勝
・バレーボール部
・バスケットボール部　優勝
・水泳部　男子200m自由形　1年 小林勇満
　男子400m自由形　1年 小林勇満
　男子800mフリーリレー　1年 小林勇満　3年 近藤圭悟・高良匠翔・高橋泰雅
・剣道部　男子団体　準優勝
　男子個人　3年 関慶太郎　準優勝　3年 田口壮太郎　2年 森大颯
・柔道部　第54回九州ジュニア体重別選手権大会
　100kg級　2年 竹下智哉　準優勝
　100kg超級　3年 森元壮琉　優勝

文化部

・吹奏楽部　第26回全九州カラーガード・パーカッションコンテスト
　カラーガード部門　高等学校の部　金賞（第2位）
　パーカッション部門　高等学校の部　金賞・最優秀賞（第1位）
　ソロ部門（パーカッションアンサンブル）高等学校の部
　BDアンサンブル　金賞・最優秀賞（第1位）
　3年 森藤希実・馬場彩世・古賀雄太・多良木優斗・荒木快　2年 井上直緒
　ソロ部門　高等学校の部
　マリンバソロ　3年 土屋魁斗　金賞
　スネアドラムソロ　3年 古賀雄太　金賞
　カラーガード　3年 新澤有沙　金賞

世界大会出場

・43rd William Jones Cup International Basketball Tournament 2024
　バスケットボール男子U22 日本代表
　バスケットボール部　3年 渡邉伶音
・第15回男子U18アジア選手権大会　日本代表
　バレーボール部　3年 マサジェディ翔蓮　第4位

夏期休暇中の成績

全国大会結果

体育部

令和6年度全国高等学校総合体育大会（2024 北部九州）

・弓道部　男子個人　3年 古賀啓太
・柔道部　男子個人　100kg級　2年 竹下智哉
　100kg超級　3年 森元壮琉　ベスト16
・バスケットボール部　第3位
・剣道部　男子団体
　男子個人　3年 関慶太郎　第3位
・陸上部　女子400m　3年 坂本紗季
　男子4×400m　2年 皆島理人　3年 古賀大地　2年 倉岡匠　3年 鈴木陽太
・応援指導部　JAPAN CUP 2024　チアリーディング日本選手権大会　出場
・柔道部　令和6年度金鷲旗高校柔道大会　5位入賞　優秀選手賞　2年 竹下智哉
・剣道部　令和6年度玉竜旗高校剣道大会　優勝　優秀選手賞　3年 関慶太郎　2年 林晃毅

文化部

第48回全国高等学校総合文化祭（清流の国ぎふ総文 2024）

・文芸部　2年 金子美琴
・弁論部　3年 堀尾南月　第10位優良賞
・新聞部　15年連続　優秀賞
・写真部　3年 長谷川楓

・模型部　第16回全国高等学校鉄道模型コンテスト全国大会
　モジュール部門　ベストクオリティ賞　JR九州賞（特別賞）

九州大会結果

体育部

・陸上部　第79回九州陸上競技選手権大会（沖縄）
　女子400m　3年 坂本紗希　優勝
　女子400mH　3年 坂本紗希　優勝
　男子100m　2年 倉岡匠
　男子1600mリレー　2年 坂口太一・3年 古賀大地・2年 倉岡匠・3年 鈴木陽太
　男子砲丸投げ　2年 田中寛大
・バレーボール部　第24回全九州私立高等学校男女バレーボール選手権大会　準優勝

2学期の成績

全国大会結果

体育部

・柔道部　2024年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会
　100kg超級　3年 森元壮琉
　100kg級　2年 竹下智哉
・バスケットボール部　U18日清食品リーグバスケットボール競技2024トップリーグ
　初優勝（来年度出場権獲得）
　ウィンターカップ2024　第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会　優勝

文化部

・弁論部　福沢諭吉記念第63回全国高等学校弁論大会　2年 前田春輝　第4位　優秀賞、中津市議会賞
・吹奏楽部　第52回マーチングバンド全国大会（12年連続）　銀賞（中編成バンド中6位）
・書道部　第33回国際高校生選抜書展　3年 上原圭貴・竹上陽菜　優秀賞
　2年 吉松美咲　入選

九州大会結果

体育部

・バレーボール部　令和6年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会　九州大会
・水泳部　全九州高等学校選手権新人水泳競技大会（末広杯）
　女子200m自由形　女子400m自由形　2年 近藤瑠南
　女子200m自由形　2年 高崎真緒
　男子200m自由形　男子400m自由形　1年 小林勇満
　男子200mバタフライ　男子100mバタフライ　1年 稲垣棟也
　男子200m平泳ぎ　男子100m平泳ぎ　1年 瀬戸春太
　女子50m自由形　女子100m自由形　2年 志水陽来
　女子50m背泳ぎ　2年 濵田真珠子
　男子50m背泳ぎ　2年 中山慧大
　女子400mフリーリレー　志水・近藤・高崎・濵田
　男子400mフリーリレー　小林・中山・稲垣・2年 谷口竜之助
　女子400mメドレーリレー　濵田・近藤・清水・高崎
　男子400mメドレーリレー　中山・瀬戸・稲垣・小林
・弓道部　第32回九州高等学校弓道競技新人選手権大会
　女子団体　第3位
　女子個人　2年 西本藍子
・柔道部　第28回九州高等学校新人柔道大会　団体　第3位
　100kg級　2年 竹下智哉　第3位
・応援指導部　九州チアリーディングフェスティバル2024　自由演技部門 高等学校の部　準優勝

文化部

第8回全九州高等学校総合文化祭

・文芸部　文芸部門　2年 金子美琴　最優秀賞
・かるた競技部　かるた競技部門　2年 田村織佳
・弁論部　弁論部門　1年 小田絢水
・囲碁部　囲碁部門　2年 加藤広誠

・吹奏楽部　第42回九州マーチングコンテスト　金賞（第8位）
・吹奏楽部　第52回マーチングバンド全国大会 九州予選 高等学校の部　金賞（全体2位）

世界大会出場

・FIBA U18アジアカップ2024　バスケットボール部　3年 渡邉伶音　高田将吾
・FIBA アジアカップ2025予選　Window 2　バスケットボール部　3年 渡邉伶音

国民スポーツ大会（SAGA 2024）福岡県代表選出

・剣道部　3年 関慶太郎　光来出倖士　2年 森大颯　林晃毅　準優勝
・バレーボール部　3年 中村玲央 第3位
・バスケットボール部　1年 本田露以　廣田翼　田中麗斗　中村文哉　櫻井照大　永善元希
　優勝（5年ぶり11回目）
・柔道部　3年 森元壮琉　2年 竹下智哉 第3位

来年度全国総文祭（高知）出場予定

・弁論部　2年 大田勲胤
・新聞部　16年連続

3学期の成績

全国大会結果

体育部

・バレーボール部　さくらVOLLEY第29回全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会　出場辞退
・剣道部　第34回全国高等学校選抜剣道大会　準優勝
　2年 矢野佑紀　優秀選手
・柔道部　第47回全国高等学校柔道選手権大会　男子団体
　81kg級　片桐慶次郎　出場
・応援指導部　第35回全日本高等学校選手権大会　第10位入賞

九州大会結果

体育部

・剣道部　第39回九州高等学校選抜剣道大会　団体3位　優秀選手　2年 林晃毅
　男子個人　2年 森大颯　優勝
　2年 矢野佑紀　ベスト8
・バレーボール部　第35回全九州選抜高等学校バレーボール選手権大会　第3位
・バスケットボール部　第55回 全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会　準優勝

文化部

・吹奏楽部　第8回九州マーチングステージフェスティバル　優秀賞　審査員特別賞